

## 2008 年の A3 月めくりカレンダーを作ろう

好きな写真を使ってオリジナル 2008 年用カレンダーをプリンタで作りませんか？

今回紹介するのは、見開き A3 サイズのちょっぴり大きめのカレンダーです。上半分に好きな写真を、下半分に月のカレンダーを、それぞれ A4 用紙いっぱい印刷して、見開きで壁に飾る見開きカレンダーです。

今回のカレンダーは表裏両面に印刷をしますので、少し厚手の用紙をご用意ください。

普通紙でも厚みのあるものなら大丈夫です。



写真もカレンダーも A4 用紙に大きく印刷されているので、日付見やすく、写真も見栄えがします。

※ 今回使用した用紙は「0.15ミリ」の特厚口 A4 サイズのコピー用紙(両面印刷できるもの)です。  
12ヶ月分を印刷するのに 13 枚の用紙が必要です。

※写真専用紙など、片面しか印刷できない用紙は適していませんので、ご注意ください。

※穴を開けるパンチや、穴を通してカレンダーをくるリングやひも、リボンなどもご注意ください。



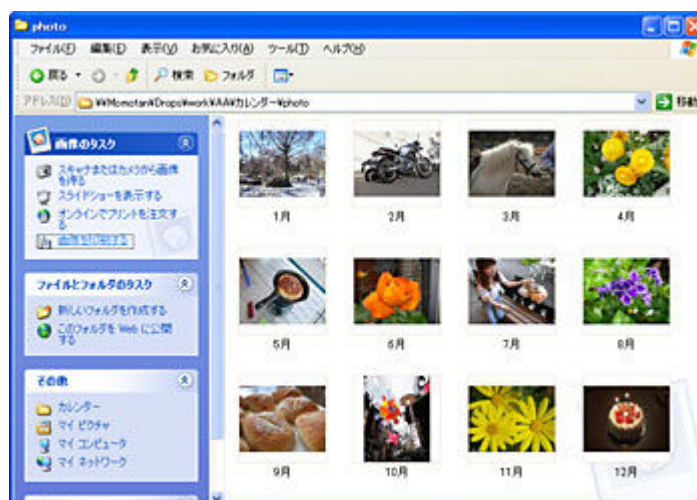
13 枚の A4 用紙。少し厚手のものを使います。

## 12ヶ月分の写真を用意する

はじめに、月めくり 12ヶ月分の写真を用意します。それぞれの月や季節感のある写真などがいいと思います。

今回は 12 枚すべて、横向きの写真を使いましたが、縦向き写真の場合は、左右に余白ができて、横向き写真よりも印刷面積が小さくなりますので、留意しておきましょう。

[ピクチャ]フォルダにカレンダー写真用のフォルダを作って、その中に 12 枚の写真を収納しておきます。



12ヶ月分の写真を 1つのフォルダにまとめて収納しておきます。

次は、これらの 12 枚の写真を印刷します。

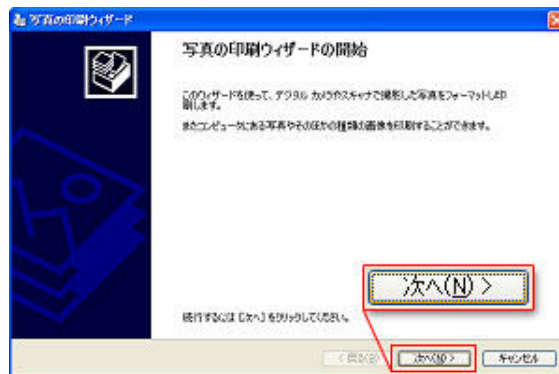
## 写真の印刷設定をする

前ページで用意した写真用のフォルダを開いて、印刷の設定を行います。

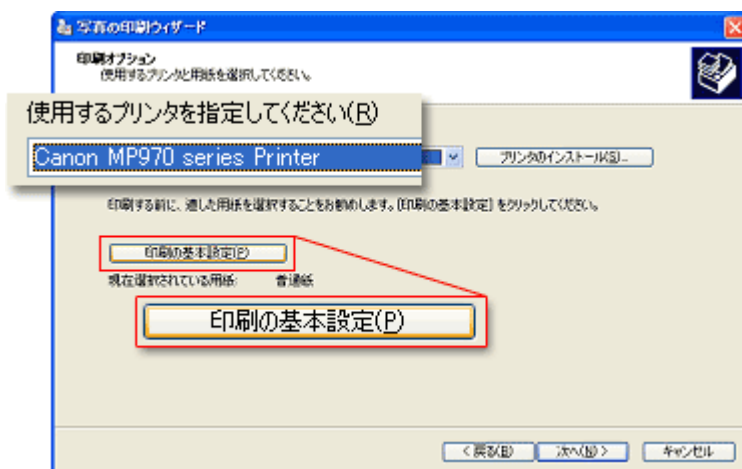
[画像を印刷する]をクリックします。



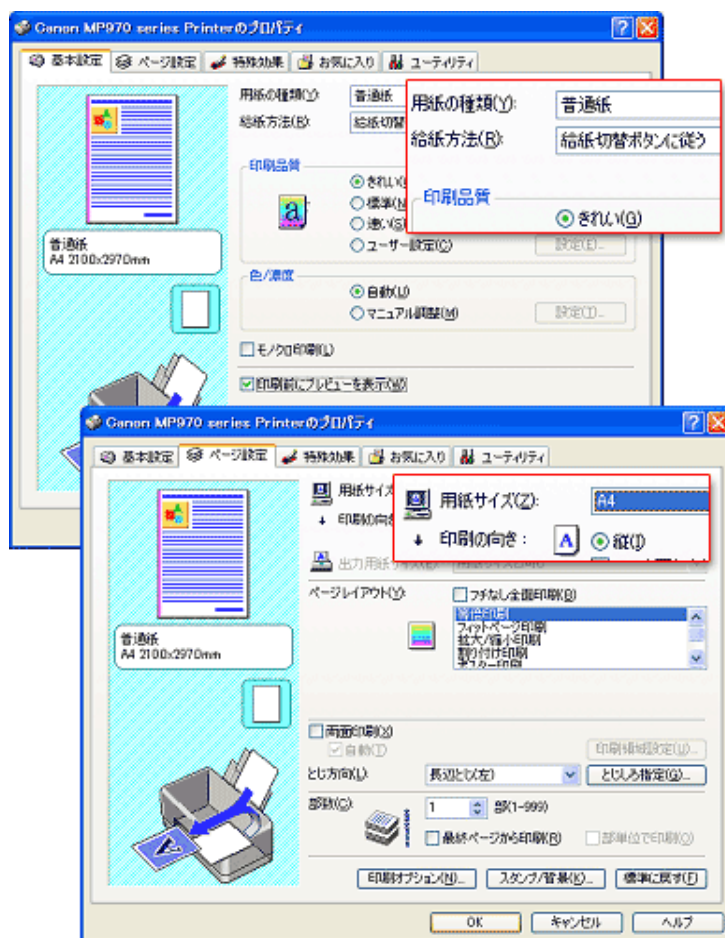
12 枚の写真の右上隅にチェックマークが付きます。ついていない場合は[すべて選択]ボタンをクリックします。[次へ]ボタンをクリックします。次に開く画面でも[次へ]ボタンをクリックします。



続けて開くダイアログボックスの[使用するプリンターを指定してください]で、使用可能なプリンタ名を選択します。[印刷の基本設定]ボタンをクリックして、プリンタの設定を行います。



プリンタの機種によって設定の方法はいろいろですが、印刷する[用紙の種類]や用紙の[印刷品質]を設定します。またプリンタの[給紙方法]の選択が必要な場合もあります。さらに[用紙サイズ]は「A4」を、[印刷の向き]は「縦」を選びます。必要に応じて[フチなし設定]なども行います(この記事ではフチなしの設定はしていません)。

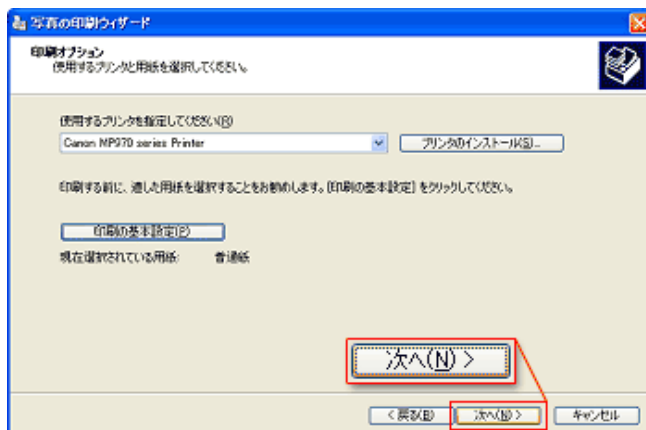




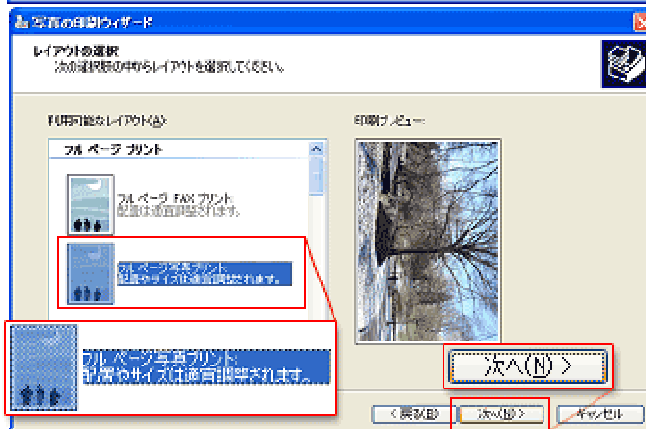
プリンタに用紙をセットします。ここではプリンタの後ろにあるトレイに「12 枚」紙をセットして、余分の「1 枚」は、あとから使いますので、ここでは外してとっておきます。



プリンタの設定後に表示されるダイアログボックスで、[次へ]ボタンをクリックします。



用紙を後ろトレイにセットしていることを確認して、レイアウトを選びます。[フルページ写真プリント]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



印刷が開始します。



印刷が開始して、このように 12 枚連続で印刷されました。

次は、印刷した用紙を回転裏返し、12ヶ月分のカレンダーを準備します。

### 用紙を回転裏返してプリンタにセットする

印刷した写真の裏側に、それぞれ前の月のカレンダーを印刷します。

ただ、ここからの手順は注意が必要です。カレンダーをめくると次の月の写真が表示されるようにするには、用紙を回転して裏返します。この方向を間違えないようにセットすることが重要です。ここでは次のような方法で回転裏返しにします。

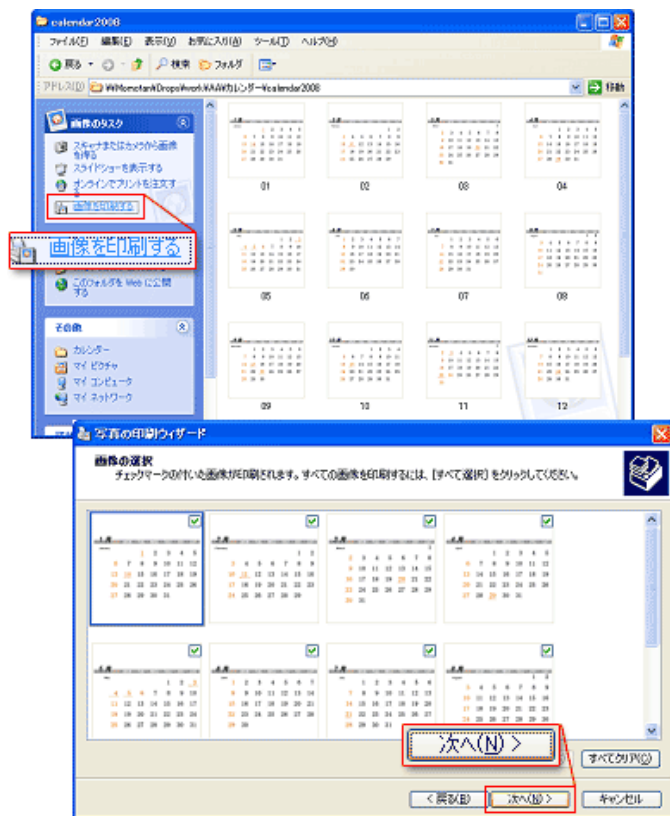
- 印刷した12枚の写真をそのままの向きで一度取り出します。
- 一番下の「1月」用の写真はそのままの向きで取り出して、先ほどの余分な白紙の1枚とは別にして外しておきます。



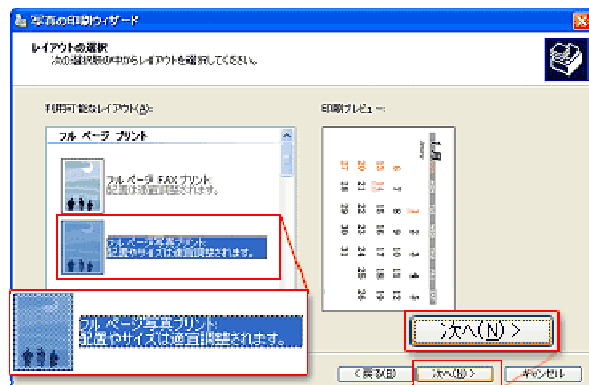
1. 1月を外した残りの11枚の写真をまとめて手に持ち、「180度」回転します。
2. 回転した写真の奥の辺が下になるようにして裏返します。
3. プリンタの後ろトレイに、11枚の写真の裏側がこちらに見えるようにセットします。
4. 最初に外してとっておいた「白紙」を、これらの用紙の束の一番後にセットします(1月用の印刷した用紙はまだ外しておきます)。

## カレンダーの印刷設定をする

次に、カレンダーの印刷設定を行います。  
写真の印刷と同様の手順で、印刷ウィザードを開き、12枚の画像すべてにチェックマークをつけ、プリンタの設定を行います。



レイアウトの設定では[フルページ写真プリント]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。印刷が開始します。



このように、写真の裏にそれぞれ月のカレンダー、合計 12 枚印刷されました。



が

翌月の写真の裏に、前の月の画像が印刷されていますので、1月の写真の下に1月のカレンダーを配置して確認します。



### カレンダーを綴じる

13枚の用紙からなるカレンダーが、めくると順に開くようにをまとめて重ねます。ノドに当たる部分に、ここでは穴あけパンチで合計4カ所、穴を開けます。

穴少しねじりながら引っ張ると開くリングで綴じます。このリングは100均でも手に入ります。ひもやリボンで緩く結んで綴じるのもいいですね。

月ごとにめくるのが楽しみになるような、オリジナルカレンダーを作って、お歳暮に添えたり、クリスマスのプレゼントにはいかがでしょう。既成のカレンダーとちがってめくるたびに話題も広がりますなど、印象に残る贈り物になると思います。

